

平成30年 3月17日 土 から

特急きりしま号において ワンマン運転を実施します。

※最前部乗務員室の運転士が電車の運転、ドアの開閉を行います。全ての停車駅において、ホーム側全てのドアが開きますので乗降方法は従来通りとなります。

○ 対象区間 宮崎～鹿児島中央間

○ 対象列車

■4両編成で運転する、以下のきりしま号（20本）

◆宮崎～鹿児島中央間

きりしま3号、5号、7号、9号、11号、15号、17号、19号

きりしま2号、4号、8号、10号、12号、14号、16号、20号

◆国分～鹿児島中央間

きりしま81号、82号

◆宮崎～西都城間

きりしま101号、102号



安心してご利用いただくための取り組みについて

・当分の間、車内案内係員が乗車し、お客さまのご案内を行います。

・車内、デッキに防犯カメラを設置しています。

※防犯カメラの映像は防犯目的にのみ使用します。なお、防犯カメラで撮影された映像、画像等につきましては、関係法令や社内規定に則り、厳重に管理致します。

・客室内にSOSボタンを各車両2箇所設置しています。

※SOSボタンを操作すると、運転士が直ちに列車を停止させ、運転士若しくは案内係員が状況確認に参ります。

・各座席に大規模災害発生を想定した避難方法等を記載したリーフレットを設置しています。



SOSボタン



リーフレット

ワンマン運転開始後も、お客さまに安全と安心を提供して参ります。お客さまのご理解とご協力をお願い致します。